

共通している部分からできている漢字 三年生

() (年) (組) () (番) 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

(例)「木」という部分がふくまれる漢字

学

校

一、「月」という部分がふくまれる漢字

① 洋

② 学

二、「自」という部分がふくまれる漢字

③

声

④ 休

三、「寸」という部分がふくまれる漢字

⑤

集

⑥ 平

四、「各」という部分がふくまれる漢字

⑦ 道

⑧

語

五、「火」という部分がふくまれる漢字

⑨ 石

⑩ 相

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

(例)「木」という部分がふくまれる漢字

学
校

一、「月」という部分がふくまれる漢字

① 洋

服

② 学

期

二、「自」という部分がふくまれる漢字

③

鼻

声

④ 休

息

三、「寸」という部分がふくまれる漢字

⑤

詩

集

⑥ 平

等

四、「各」という部分がふくまれる漢字

⑦

路

⑧

落

語

五、「火」という部分がふくまれる漢字

⑨ 石

炭

⑩ 相

談

--

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

かん そう

①	

こう ふく

②	

どう ろ

③	

しん たい

④	

た はた

⑤	

し よう

⑥	

二、はんたいの意味をもつ漢字の組み合わせ

しょう ぶ

⑦	

けい ちよう

⑧	

めい あん

⑨	

きよう ぐ

⑩	

熟語のいろいろ (答え) 三年生

()年()組()番 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

一、にた意味をもつ漢字の組み合わせ

かん そう こう ふく

① 感想

② 幸福

③ 道路

どう ろ

しん たい

④ 身体

⑤ 田畑

⑥ 使用

た はた

し よう

二、はんたいの意味をもつ漢字の組み合わせ

しょう ぶ

⑦ 勝負

⑧ 軽重

⑨ 明暗

けい ちよう

めい あん

きやう じやく

⑩ 強弱

二字じゆく語を作ろう 三年生

() (年) () (組) () (番) 名前

例にならって、□に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。

例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

例

漢
字
数

↓
体
→

①

屋

絵
気

→ 習 ↓

日

① 数

③

分

本
物

大
持ち

一

本

② 内

話

電
中

面
長

列

大

二字じゆく語を作ろう 三年生

() (年) () (組) () (番) 名前

例にならって、□に漢字を一字入れて、漢字二字の言葉を四つ作りなさい。

例の矢印にしたがって読みますが、読み方は音でも訓でもかまいません。

例

漢字数

↓ 体 →

①

屋

絵本気

→ 習 ↓

日

③

数

③

分

本人物

大気持ち

一

本

④

内

話

電車中

面会长

列

大

() (年) () (組) () (番) 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

例

訓読み	音読み
きる	チャク
着	

①

訓読み	音読み
そそぐ	チュウ

②

訓読み	音読み
ある	ユウ

③

訓読み	音読み
あつい	ショ

④

訓読み	音読み
のる	ジョウ

⑤

訓読み	音読み
さま	ヨウ

⑥

訓読み	音読み
ころぶ	テン

⑦

訓読み	音読み
のむ	イン

⑧

訓読み	音読み
まつ	タイ

⑨

訓読み	音読み
おう	ツイ

⑩

訓読み	音読み
さむい	カン

() (年) () (組) () (番) 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる漢字を書きなさい。

訓読み	音読み
そそぐ	チュウ
注	

①

②

訓読み	音読み
ある	ユウ
有	

⑤

訓読み	音読み
さま	ヨウ
様	

③

訓読み	音読み
あつい	ショ
暑	

⑥

訓読み	音読み
ころぶ	テン
転	

④

訓読み	音読み
のる	ジョウ
乗	

⑦

訓読み	音読み
のむ	イン
飲	

⑧

訓読み	音読み
まつ	タイ
待	

⑨

訓読み	音読み
おう	ツイ
追	

訓読み	音読み
さむい	カン
寒	

漢字の組み立て (答え) 三年生

() (年) (組) () (番) 名前

次の①～⑩の□の中にあてはまる、共通の漢字を、下の□に書きましょう。

① 野球の□手。 ボールを□げる。

② □物を育てる。 □木に水をやる。

③ えん□をけずる。 □箱を買う。

④ □会で話す。 全員が□まる。

⑤ 道□を横断^{だん}する。 家□を急ぐ。

⑥ □上に上がる。 小□に入る。

⑦ 花の球□。 赤い羽□。

⑧ □話を読む。 □さまにいのる。

⑨ □長がのびる。 □軽な服^{ふく}ぞう。

⑩ 房^{ぼう}総半□に住む。 日本は□国だ。

投

植

筆

集

路

屋

根

神

身

島

漢字の組み立て・部首 三年生

() (年) () (組) () (番) 名前

次の①～⑧のそれぞれの漢字につく、共通の部首名を、あとの から一つえらび、部首名とできあがった漢字を下に書きましょう。

部首名

漢字

【例】火 少 口 (のぎへん)

(秋 秒 和)

① 十 寺 売 舌

② 每 羊 主 皮

③ 目 黄 交 直

④ 合 相 寺 由

⑤ 田 東 泉 及

⑥ 本 主 木 系

⑦ 月 音 青 寺

⑧ 首 反 軍 束

イ(にんべん)

ニ(さんずい)

木(きへん)

ミ(しんにょう)

日(ひへん)

竹(たけかんむり)

言(ごんべん)

系(いとへん)

部首名

漢字

- | | | |
|---|----------|--------|
| ① | (ごんべん) | (計詩読話) |
| ② | (さんずい) | (海洋注波) |
| ③ | (きへん) | (相横校植) |
| ④ | (たけかんむり) | (答箱等笛) |
| ⑤ | (いとへん) | (細練線級) |
| ⑥ | (にんべん) | (体住休係) |
| ⑦ | (ひへん) | (明暗晴時) |
| ⑧ | (しんにょう) | (道返運速) |

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

- ① やつきよくで買い物をする。
- ② おんしつで花を育てる。
- ③ きゆうしゆうへ旅行に行く。
- ④ 朝早くしゅっぱつする。
- ⑤ みずうみのほとりを歩く。
- ⑥ ていねいにおれいをいう。
- ⑦ 家事をたすける。
- ⑧ おさらをあらう。
- ⑨ お年よりとこうりゆうする。
- ⑩ 自分の気持ちをぶんしょうに書く。
- ⑪ ぼくは足がはやい。
- ⑫ みんなでゴミをひろう。

漢字を書く (答え) 三年生

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

- ① やつきよくで買い物をする。
- ② おんしつで花を育てる。
- ③ きゅうしゅうへ旅行に行く。
- ④ 朝早くしゅつぱつする。
- ⑤ みずうみのほとりを歩く。
- ⑥ ていねいにおれいをいう。
- ⑦ 家事をたすける。
- ⑧ おさらをあらう。
- ⑨ お年よりとこうりゆうする。
- ⑩ 自分の気持ちをぶんしょうに書く。
- ⑪ ぼくは足がはやい。
- ⑫ みんなでゴミをひろう。

薬局

温室

九州

出発

湖

礼

助ける

皿

交流

文章

速い

拾う

次の文の線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましよう。

① 駅前にあるいいんの先生はやさしい。

医院

学級いいんにえらばれた。

委員

② しんけんにしょうかくん練を行う。

消火

しょうかのよい物を食べよう。

消化

③ 日本のものづくりのぎじゅつは世界一だ。

物

かれは、だれよりもはたらきものだ。

者

④ かたいかわで身を守る。

皮

大きなかわで泳ぐ。

川

⑤ 毎日、ていねいにはをみかく。

歯

植物のはを食べる虫。

葉

⑥ 東京とへ引つこしをする。

都

新しいとちになれる。

土

--

次の文の——線を引いた部分の漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① 千葉県の名物は落花生だ。

--

② お皿をあらう。

--

③ 学級委員に指名される。

--

④ 屋上から星をながめる。

--

⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。

--

⑥ 毎朝、主にごはんを食べる。

--

⑦ 子どもと大人。

--

⑧ みんなの都合を聞く。

--

⑨ 友だちと歩道橋をわたる。

--

⑩ ゆたかな心を育む。

--

⑪ 理科の時間に子葉をかんさつする。

--

⑫ 羊を数える。

--

次の文の線を引いた部分の漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① 千葉県の名物は落花生だ。

めいぶつ

② お皿をあらう。

さら

③ 学級委員に指名される。

しめい

④ 屋上から星をながめる。

おくじょう

⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。

にもつ

⑥ 毎朝、主にごはんを食べる。

おも

⑦ 子どもと大人。

おとな

⑧ みんなの都合を聞く。

つごう

⑨ 友だちと歩道橋をわたる。

ほどうきょう

⑩ ゆたかな心を育む。

はぐくむ

⑪ 理科の時間に子葉をかんさつする。

しよう

⑫ 羊を数える。

ひつじ

--

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

- ① やつきよくで買い物をする。

--
- ② おんしつで花を育てる。

--
- ③ きゆうしゆうへ旅行に行く。

--
- ④ 朝早くしゅっぱつする。

--
- ⑤ みずうみのほとりを歩く。

--
- ⑥ ていねいにおれいをいう。

--
- ⑦ 家事をたすける。

--
- ⑧ おさらをあらう。

--
- ⑨ お年よりとこうりゆうする。

--
- ⑩ 自分の気持ちをぶんしょうに書く。

--
- ⑪ ぼくは足がはやい。

--
- ⑫ みんなでゴミをひろう。

--

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましょう。

- ① やつきよくで買い物をする。
- ② おんしつで花を育てる。
- ③ きゆうしゆうへ旅行に行く。
- ④ 朝早くしゅっぱつする。
- ⑤ みずうみのほとりを歩く。
- ⑥ ていねいにおれいをいう。
- ⑦ 家事をたすける。
- ⑧ おさらをあらう。
- ⑨ お年よりとこうりゆうする。
- ⑩ 自分の気持ちをぶんしょうに書く。
- ⑪ ぼくは足がはやい。
- ⑫ みんなでゴミをひろう。

薬局

温室

九州

出発

湖

礼

助ける

皿

交流

文章

速い

拾う

() () 年 () () 組 () () 番 名前

次の文の——線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましよう。

① 駅前にあるいいんの先生はやさしい。

学級いいんにえらばれた。

② しんけんにしょうかくん練を行う。

しょうかのよい物を食べよう。

③ 日本のもののづくりのぎじゅつは世界一だ。

かれは、だれよりもはたらきものだ。

④ かたいかわで身を守る。

大きなかわで泳ぐ。

⑤ 毎日、ていねいにはをみがく。

植物のはを食べる虫。

⑥ 東京とへ引つこしをする。

新しいと地になれる。

次の文の線を引いた部分の漢字を、下の□に書きましよう。

① 駅前にあるいいんの先生はやさしい。

医院

学級いいんにえらばれた。

委員

② しんけんにしょうかくん練を行う。

消火

しょうかのよい物を食べよう。

消化

③ 日本のものづくりのぎじゅつは世界一だ。

物

かれは、だれよりもはたらきものだ。

者

④ かたいかわで身を守る。

皮

大きなかわで泳ぐ。

川

⑤ 毎日、ていねいにはをみかく。

歯

植物のはを食べる虫。

葉

⑥ 東京とへ引つこしをする。

都

新しいとちになれる。

土

--

次の文の——線を引いた部分の漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① 千葉県の名物は落花生だ。

--

② お皿をあらう。

--

③ 学級委員に指名される。

--

④ 屋上から星をながめる。

--

⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。

--

⑥ 毎朝、主にごはんを食べる。

--

⑦ 子どもと大人。

--

⑧ みんなの都合を聞く。

--

⑨ 友だちと歩道橋をわたる。

--

⑩ ゆたかな心を育む。

--

⑪ 理科の時間に子葉をかんさつする。

--

⑫ 羊を数える。

--

次の文の線を引いた部分の漢字の読み方を、下の□に書きましょう。

① 千葉県の名物は落花生だ。

めいぶつ

② お皿をあらう。

さら

③ 学級委員に指名される。

しめい

④ 屋上から星をながめる。

おくじょう

⑤ 交代で重い荷物を運ぶ。

にもつ

⑥ 毎朝、主にごはんを食べる。

おも

⑦ 子どもと大人。

おとな

⑧ みんなの都合を聞く。

つごう

⑨ 友だちと歩道橋をわたる。

ほどうきょう

⑩ ゆたかな心を育む。

はぐくむ

⑪ 理科の時間に子葉をかんさつする。

しよう

⑫ 羊を数える。

ひつじ